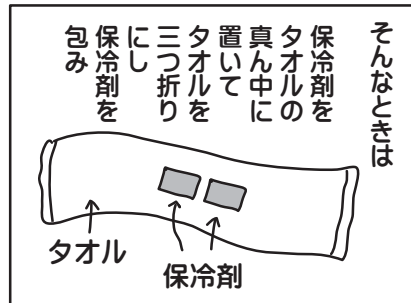


ぼんこのころも

作 本町かずこ
あづさ対策



これで素麺やとうみぎ茹でっ時でもイヤイヤ やんなくてすむべ

物語の舞台は白河。白河の関に秘密の入り口が！ 「ぼくらのテーマパーク決戦」！！

「ぼくらシリーズ」などで著名な作家、宗田理さんのシリーズ第13弾となる最新刊「ぼくらのテーマパーク決戦」(角川つばさ文庫)が、7月15日に発行されました。

物語は「子どもしか入れないテーマパーク」で展開されていきます。その入り口があるのは「白河の関」の森の中。

「白河の関にテーマパークがあることは知らないだろう」

ハラハラドキドキの展開が待っています。



ちょっといい話

■人権擁護委員退任者に法務大臣感謝状を伝達

7月19日、人権擁護委員を退任(6月30日で任期満了)した中村周常さん(本町)と和知幸子さん(中田)に、法務大臣感謝状が伝達されました。

中村さんは4期(1期は3年)、和知さんは3期にわたり委員を務め、人権相談や人権啓発活動に尽力されました。



▲左から、白河人権擁護委員協議会 鈴木会長、福島地方法務局白河支局 菅野支局長、中村さん、和知さん、鈴木副市長

■善意の窓



7月16日、ひがし商工会青年部(鈴木賢部長)から、商工会創立45周年記念事業の一環として作成した、東地域全世帯分の「ひがし電話番号早見表(電話帳)」が寄贈されました。



7月1日、(株)東京鐵骨橋梁(東京都港区、岡崎雅好代表取締役)から、「国道4号白河拡幅 白河橋桁締結式」の際に使用した橋梁ボルトが寄贈されました。

■地域おこし Report

「うつくしま、ふくしま 環境顕彰」を受賞！ 白河の関地域保全隊

「うつくしまふくしま環境顕彰」は、県内の環境保全に関して顕著な実績のあった個人や団体等の功績をたたえ、福島県が表彰するものです。

平成25年度は、3団体と2個人が受賞していて、本市では、ホテルが生息するための環境保全やほたるまつり開催などの活動が認められ、白河の関地域保全隊(松沢幸雄会長)が受賞しました。



▶左から、大竹秀子さん、鈴木市長、松沢会長、神田太一さん

■人物 Report

空手道型競技 世界2位！ 極真館 田村優太さん

4年に1度行われる極真館主催の「2013全世界空手道型競技選手権大会」で、本市在住の田村優太さん(日本大学2年)が見事「準優勝」に輝きました。田村さんは、「優勝を目指していたので悔しさは残ります。この結果に満足しないでこれからもけい古に励みます」と話しました。



▶左から、鈴木副市長、田村さん、極真館福島県支部白河道場 酒井裕之支部長



20代の若い世代が躍動する！
Shirakawa Week 2013

▲Shirakawa Week 2013 遠藤健実行委員長

「Shirakawa Week 2013」とは、白河を離れた学生や社会人が、白河に住む子どもたち(小・中学生、高校生)と学習支援を中心に交流するイベントです。「教育をひろく、教育をつむぐ」をテーマに昨年からはじめ、今年で2回目の開催になります。8月5日から18日までの夏休み期間中に、学習支援のほか、小学生との白河まちなか探検や高校生の進路相談なども行います。

また、最終日にはイベント全体の総括として、シンポジウムを開催します。社会人だけでなく、高校生にとっても、今後の進路などで参考になる話を聞くことができる機会です。ぜひ会場にお越しください。

■SW2013をもっと詳しく知る！
▷Webサイト <http://www.shirakawa-week.jp/>
▷facebook <https://www.facebook.com/shirakawa-week14days>

■シンポジウム 白河の未来～教育・人生・進路～
●日時 8月18日(日)午後2時～4時
●会場 市立図書館地域交流会議室(道場小路)
●入場料 無料
●定員 300人
●内容
①基調講演 高橋正人氏(白河高校校長)、開沼博氏(社会学者)、吉川徹氏(大阪大学准教授)
②パネルディスカッション ▷パネリスト 高橋氏、開沼氏、吉川氏、鈴木和夫市長
▷司会 遠藤実行委員長
☎Shirakawa Week実行委員会(しらかわ市民活動支援会内) ☎07595

■イベント Report

今、旬なイベントを主催者のインタビューで紹介！